

第139号 ボランティア通信

令和2年度 災害ボランティア研修会 開催報告

8月5日（水）令和2年度災害ボランティア研修会を能代市文化会館中ホールにおいて開催しました。

講師に、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄（り じんてつ）氏を迎え、『新型コロナウイルス感染症の影響下における災害対応のあり方』について講話をいただきました。

令和2年7月豪雨災害における熊本県の被災地の現状を始め、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって災害時の対応や支援体制が変化していること。避難所運営に当たっては、感染拡大防止のために気をつけなければならないポイントなど、とてもわかりやすくお話いただきました。



研修会終了後、受講者より感想をいただきましたのでご紹介します。

全国各地で異常高温、大雨、日照不足、暖冬など通常とは異なる季節が多くなり、各地で何かしらの災害が発生して、テレビや新聞報道で発表されるたびに災害についての関心が高まる人が増え続けているのではないのでしょうか。今回、「災害ボランティア研修会」に参加をさせていただきたいとの所懐は、新型コロナウイルスが全国的に広まり続け、災害時にコロナ感染をしないボランティア活動の知識と技術を学びたいためでありました。

当日、会場入りして配布された資料を見てびっくりしたことは、「避難生活お役立ちサポートブック」「感染予防・制御に関する知識や推奨される行動」（支援活動種別編）読みやすくわかりやすい内容資料を参加者全員に配布されたことに感動いたしました。研修会の講師李先生も経験豊かな方でたいへんわかりやすい口調で講演をしていただき、多くの参加者はなにかしらの講演内容が心に残されたのではないのでしょうか。

最後に、私は普段、消防団や防災士の資格を取得し活動をさせていただいておりますが、このような勉強会にもっと多くの関係者様が参加されることを所感としております。

傾聴の会ひとやすみ 山崎 将

ジュニアボランティアスクール（夏期講座）開催報告

夏休み期間を利用し、ジュニアボランティアスクールを2日間に渡り開催しました。

1日目『手話で会話してみよう』『和みアート』

2日目『高齢者疑似体験・車いす体験』

『木工体験（コースターづくり）』

子どもたちは他校のお友達と交流しながら、真剣な表情で取り組んでくれました。

冬休みにも冬期講座を開催予定です。

たくさんのご参加をお待ちしています。



伝言板

【防災講座 特別編 新型コロナウイルス感染予防対策を学ぼう】

新型コロナウイルス感染症の正しい知識と感染予防対策について学びます。

- ◇日 時 令和2年9月25日（金）午前10時～正午
- ◇会 場 ニツ井総合福祉センター 交流の間
- ◇受講料 無 料
- ◇講 師 日本赤十字社秋田県支部 稲岡 一枝 氏
- ◇申込先 ニツ井総合福祉センター TEL 73-3801



《令和2年7月豪雨災害義援金》

令和2年7月の豪雨災害により、複数県の市町村において甚大な被害が生じています。

中央共同募金会及び日本赤十字社秋田県支部では、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集しています。受付期間、取扱金融機関は下記のとおりです。

- 受付期間 中央共同募金会 令和2年12月28日まで
- 日本赤十字社秋田県支部 令和2年12月28日まで

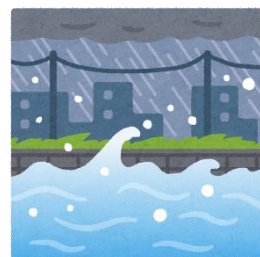
【中央共同募金会】

- ゆうちょ銀行・郵便局 00140-4-325150
- 三井住友銀行 東京公務部 普通預金 0148483
- りそな銀行 東京公務部 普通預金 0126807



【日本赤十字社秋田県支部】

- 秋田銀行 本店 普通預金 516304
- 北都銀行 本店 普通預金 888228
- ゆうちょ銀行・郵便局 00110-8-588189

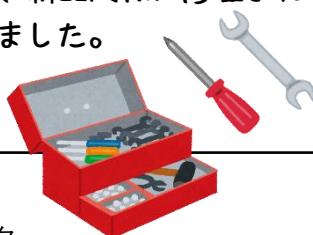


空飛ぶ車いす あきた車いすリサイクリング 贈呈式（令和2年7月30日）

この事業は、秋田県社協が主催する「あきた車いすリサイクリング事業」で、廃棄される車いすを高校生が整備・修理し、日本社会福祉弘済会を通じて「空飛ぶ車いす」として必要としているアジア諸国等へ寄贈する活動です。

今年度は、能代西高等学校の3年生5名が昨年に引き続き取り組んでくださり、新品同様に修理された車いす5台を寄贈いただきました。

ありがとうございました。



【連絡先】

能代市ボランティアセンター
TEL：89-6000 FAX：89-6800

【お願い】

この通信をご覧になってのご意見・ご感想をお寄せください。